

# おおくに芸能大会特集2



琴修会南部みどり教室さん  
大正琴が響きます



倭銭太鼓教室の皆さん



瀬尾典夫さん「心凍らせて」



大国さくら会の皆さん  
「祝賀の舞い」を舞い踊る！

地域づくり部による  
「さそり座の女」芸能大会バージョン



渡辺喜美子さん（大国さくら会）  
「女の花が咲く」

「青色パトロール団体リーダー研修会に参加して」 総務企画部 北尾太一

1月27日、竹本会長と一緒に「青色パトロール団体リーダー研修会」に参加しました。今までは防犯パトロールといってもあまり意識せずに、当番になれば巡回するだけでしたが、鳥取県は青パト活動が平成17年からスタートし、現在34団体が活動しており、組織も人数も実施内容もそれぞれ違うことを今回の研修で知りました。

大国振興区の活動とは異なりますが、夜間の高校生への見守りや車にスピーカーを積んでの巡回、防災無線での子どもたちの下校時間の連絡、不審者情報のメール配信や過去の犯罪マップの配布などもありました。また、ある地域では、パトロールの結果、野菜や果物の盗難が激減したそうです。

仕事を持っている人の昼間のパトロールは、現実問題として時間の調整が難しいのですが、「子どもは地域の宝」今後も活動の継続や充実が大切だと感じました。

## おとこの料理教室 ふれあい部

1月30日（日）おとこの料理教室を開催しました。折からの寒波襲来で寒い1日でしたが、参加した皆さんは寒さも何のその！！自分が作った出来たての料理を食べるとあって、心も体もホッカホカの1日でした。



### 今月の健康コーナー 「新しい傷の手当て法“湿潤方法”」

昔は、傷の手当てと言えば、消毒してガーゼかバンドエイドを貼って・・・といった処置が一般的でした。しかし今の時代、ちょっとした傷なら消毒もガーゼも一切不要！！

消毒することで、自然に治そうとする力も殺してしまい、傷を乾燥させることで、返って治癒を遅くさせてしまいます。

新しい処置方法、これを**湿潤（湿らせる）方法**、または**ラップ療法**と言います。家庭にあるラップ一つで簡単に処置できます。

まず、流水でしっかり傷口を洗う。

ラップを傷口の大きさに切り、四隅を絆創膏かビニールテープで固定。

これでOK！！これを毎日交換していけば、自然に治っていきます。ぜひ参考にしてみてください。

記：鍋倉区 山岡加奈子